

# 中小企業・小規模事業者向け セキュリティ社内体制構築に向けた 経営者向けインシデント対応机上演習

セキュリティインシデントが発生した場合、経営者は被害とその影響範囲を最小限に抑えて事業継続を確保する必要があります。そのためには、予めの対応手順の整備や実際に発生した際には経営者による冷静で的確な対応が求められます。

本演習では、企業にとって最も大きな脅威となっている「ランサムウェア感染」のインシデントシナリオを使用して、その対応（担当者への指示・判断、顧客対応等）について学びます。

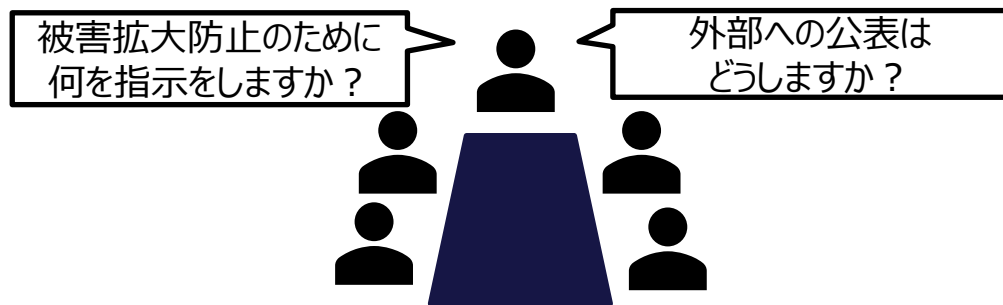
ぜひ本演習を受講して貴社でのセキュリティインシデント対応にお役立てください。

開催日時	2023年12月7日（木）10：00～13：00（9:30より受付開始）
対象者	中小企業・小規模事業者の経営者層 ※情報セキュリティに関する知識レベルは問いません
定員	20名（先着順）
形式	集合形式（対面）
会場	ACU-A 16階 中研修室1613 （札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 16階）
主催	独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
共催	経済産業省北海道経済産業局 北海道地域情報セキュリティ連絡会（HAISL）
内容	「ランサムウェア感染」のインシデントシナリオを使用して、経営者がとるべきインシデント対応の一連の流れを体験します。
参加料	1,000円／1名（税込）当日の会場にて現金払い
申込方法	下記ホームページよりお申込みください。 申込締切：2023年12月4日（月）15：00 <a href="https://omc.co.jp/ipa-seminar2023/ttx-e/sapporo.html">https://omc.co.jp/ipa-seminar2023/ttx-e/sapporo.html</a>



## ■プログラム

10 : 00～10 : 30 (30分)	座学 インシデント対応の全体像を最初に説明します。
10 : 30～11 : 30 (60分)	演習 1 (初動対応) 仮想企業において発生したランサムウェア感染時の初動対応について、受講者のディスカッションにより対応方針・方法を検討します。
11 : 30～11 : 40 (10分)	休憩
11 : 40～12 : 50 (70分)	演習 2 (復旧・再発防止、公表) ランサムウェア感染からの業務・システムの復旧や再発防止、公表について、受講者のディスカッションにより対応方針・方法を検討します。
12 : 50～13 : 00 (10分)	まとめ 質疑応答



## ◆ 教材紹介 ◆

### 中小企業のためのセキュリティインシデント対応の手引き

中小企業の情報セキュリティ対策ガイドラインの付録。インシデント対応時に整理しておくべき事項のリストや、「検知・初動対応」「報告・公表」「復旧・再発防止」といった基本ステップごとのアクションを示しています。

さらに、「ウイルス感染・ランサムウェア感染の場合」「情報漏えいの場合」「システム停止の場合」といった場合ごとに1ページずつ解説するほか、相談窓口や報告先も紹介しています。



<https://www.ipa.go.jp/security/guide/sme/ug65p90000019cbk-att/security-incident.pdf>

## 問い合わせ

### IPAセキュリティセミナー事務局

(株式会社オーエムシー内 担当者：前田・津田)

TEL : 03-5362-0236 (10:00-17:00 土日祝日除く)

E-mail : [ipa-seminar@omc.co.jp](mailto:ipa-seminar@omc.co.jp)

※本事業は株式会社オーエムシーがIPAより受託し事務局業務を行っています。